2022年3月25日

上場会社名 株式会社 フェリシモ

代表者 代表取締役社長 矢崎 和彦

(コード番号 3396)

問合せ先責任者 執行役員 経営企画室長 宮本 孝一

(TEL 078-325-5555)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年9月29日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年2月期通期連結業績予想数値の修正(2021年3月1日~2022年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰 属する当期純利 益	1株当たり当期純利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,793	631	778	776	109.02
今回修正予想(B)	33,729	1,310	1,590	1,654	232.24
増減額(B-A)	935	678	812	877	
増減率(%)	2.9	107.4	104.4	113.0	
(ご参考)前期実績 (2021年2月期)	33,260	1,504	1,510	1,285	194.30

修正の理由

2022年2月期通期連結業績予想数値の修正(2021年3月1日~2022年2月28日)

当社の主力事業である定期便事業において、2022年2月期は顧客数の獲得と継続強化に軸足を置いたマーケティング施策を実施してまいりました。これらの施策が奏功し、のべ顧客数は目標通りに推移いたしました。また、顧客の継続化が進んだことにより一人あたりの年間購入回数が増加し、顧客購入単価も計画を上回りました。この結果、2022年2月期における当社グループの通期の業績見通しは、売上高が33,729百万円と前回発表予想を935百万円上回る見通しです。一方、費用面につきましては、広告費、設備費、人件費が計画値を下回りました。これらの結果、営業利益の見通しが1,310百万円と計画を678百万円上回る見込みとなり、経常利益につきましても1,590

これらの結果、営業利益の見通しが1,310百万円と計画を678百万円上回る見込みとなり、経常利益につきましても1,590百万円と計画を812百万円上回る見通しであります。また、親会社株主に帰属する当期純利益も1,654百万円と、計画から877百万円増加する見通しであります。

※上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以 上